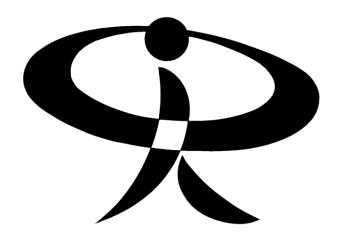
# 令和元年度 事業計画書



公益財団法人 相模原市体育協会

### 1 基本方針

本協会は、公益財団法人として、社会的信用の保持に努め公益性と採算性の両面を追求するとともに、組織の透明性、信頼性の構築に努めていきます。

更に、行政、地域、スポーツ関係団体などとの連携を深め、市民のための生涯スポーツの振興になお一層努力し、競技力の向上を図るとともに、本協会の目的である「市民の体育・スポーツを振興し、もって市民の心身の健全な発達、明るく豊かな市民生活の形成及び活力ある社会の実現」に向けて各事業に取り組んでいきます。

### 2 基本目標

第4期経営計画で策定した基本目標に取り組んでいきます。

### (1) 対外的目標

- ア「する」スポーツの振興
  - (ア) スポーツを行う人口の拡大の推進
  - (イ) 市内のスポーツ施設などのスポーツに親しむ場の確保
  - (ウ) 大学スポーツとの連携
  - (エ) ライフステージに応じたスポーツ事業の実施
  - (オ) 障がい者団体と連携したパラスポーツの推進
  - (カ) シニア世代に向けた健康づくりの推進
  - (キ) ジュニア世代に向けた体力向上の推進
  - (ク) 加盟団体の活動支援と競技力向上の推進
- イ「みる」スポーツの推進
  - (ア) スポーツ大会の誘致
  - (イ) 施設の環境整備に対する要望
  - (ウ) オリンピック事前キャンプの受け入れに伴う見る機会の確保
  - (エ) ホームタウンチームとの連携
- ウ 「ささえる」スポーツの拡大
- (ア) スポーツボランティアの育成
- (イ) 市内高校、大学や企業との協働事業
- (ウ) 加盟団体との連携
- (エ)オリンピック事前キャンプの受け入れに伴う練習支援

### (2) 対内的目標

- ア 財政基盤の安定化
  - (ア) 市補助金依存度の低減
  - (イ) 助成金の確保
  - (ウ) 財源の確保
  - (エ) 経費の削減
  - (オ) スポーツ事業積立金の活用
  - (カ) 新たな軸となる事業の実施
  - (キ) インターネットを活用した業務の効率化

- (ク) スポーツツーリズムの視点の導入
- (ケ) 指定管理制度への本協会の取り組み

### イ 人事組織基盤の充実

- (ア) 人材の育成
- (イ) 給与体系の構築
- (ウ) 職場の環境づくり
- (エ) 円滑な事務事業の推進
- (オ) 加盟団体との連携
- (カ) 新たな組織体制つくり

### 3 重点施策

基本目標に掲げる項目のうち、本年度は、次に掲げる項目を重点施策として取り組んでいきます。

### (1) 対外的目標

ア「する」スポーツの振興

(ア) 障がい者団体と連携したパラスポーツの推進

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技会の開催を契機にパラスポーツの 認知度や関心も高くなっているため、相模原市や各種団体などと連携し、障がい者のスポーツ機会の確保に努めていきます。

(イ) ジュニア世代に向けた体力向上の推進

全国的に子どもの体力低下が課題となっており、相模原市は依然として低い水準にあります。そのため、子ども達の活動が中心となっている相模原市スポーツ少年団が実施している事業のPRや加入促進を行い、多くの子ども達にスポーツをする機会や交流する機会を提供し、スポーツが習慣となるよう進めていきます。

### イ「みる」スポーツの推進

(ア) スポーツ大会の誘致

多くの市民に市内のスポーツ施設へ足を運んでいただくため、市や加盟団体、施設と連携し、全国大会、関東大会などの誘致やトップアスリートが参加するスポーツ事業を開催していきます。

- ウ 「ささえる」スポーツの拡大
- (ア) スポーツボランティアの育成

登録制度の周知を図るとともにボランティア活動の場所を提供していくなど、制度の 充実を図ります。

(イ) オリンピック事前キャンプの受け入れに伴う選手の練習支援などには、積極的に 協力をしていきます。

### (2) 対内的目標

ア 財政基盤の安定化

(ア) 財源の確保

収益事業として、自動販売機の管理事業を進めるとともに、各事業における民間企業からの協賛金の確保に努めていきます。

### (イ) スポーツ事業積立金の活用

当該積立金は、周年事業や大規模事業の一時運転資金に充てていたが、既存事業を実施するための補填財源として取崩を行っている。

今年度は、既存事業での取崩について見直しを行っていく。

### (ウ) 新たな軸となる事業の実施

本協会の知名度向上を図るため、優良大会の招致を進めるとともに、自主運営なども含めた新たな体育協会のシンボル事業を企画していきます。

#### イ 人事組織基盤の充実

### (ア) 人材の育成

職員評価制度に基づき、業務評価及び能力・行動評価を行い、また、フィードバック 面談(評価者と被評価者)を実施し、評価の内容についてお互いに理解を深めるととも に、継続的な指導、助言を行い、人材育成に努めていきます。

また、相模原市や相模原市公益法人等経営協議会あるいは民間団体が開催する研修会などへ参加し、個々のスキルアップに努めていきます。

### (イ) 円滑な事務事業の推進

事業実施後は、事務事業評価シートを作成し、成果や課題について共通認識のもと評価を行い、常に見直しを行います。

なお、必要に応じて専門委員会や理事会に諮り、次年度以降の事業計画に反映していきます。

### (ウ) 新たな組織体制つくり

時代のニーズなどを的確に判断し、国、県や先進都市の動向などに注視し、情報収集に努め組織の在り方について検討を進めていきます。

## 4 事業内容

凡例: 区分欄 〔受〕= 市からの受託事業 〔自〕= 自主事業

### (1) 公益目的事業

市民の体育・スポーツを振興し、もって市民の心身の健全な発展、明るく豊かな市民生活の形成、活力ある社会の実現に寄与することを目的とする事業

ア スポーツの普及啓発及び競技力の向上並びに健康・体力づくりの推進に関する事業 (定款 第4条 第1項 第1号)

### (ア) スポーツの普及啓発事業

No.	事 業 名	区分	予定日等	場所	備考
1	スポーツ教室助成事業	自	通年	_	広く市民を対象に加盟団体が行うスポーツ教室 に対し助成金を交付しスポーツの普及啓発を図る。 ・事 業:37事業 ・1 事業:40,000円以内
2	市民富士登山	自	8月17日(土)~18日(日)	富士山	富士登山を通して市民の体力づくりと相互の親 睦を図り、豊かな市民生活の推進を図る。 ・対 象:市民等80人 ・参加費:有料

No.	事業名	乙 区分	予定日等	場所	備考
3	スポーツ 習会	講自	未定 (年3回開催予定)	未定	スポーツ知識をもった指導者・競技者等を講師 に迎え講習会を開き、スポーツ活動の普及を図る。 ・対 象:市民等 ・受講料:未定
4	総合型地 スポーツ ラブ P R 業	クー受	2月	市内公共施設等	相模原市内で活動する『総合型地域スポーツクラブ』をPRするための事業を市から受託し、実施する。
5	企業・大学 スポトリスポリスポークスポークミナー」	ネクーワ	2月または 3月	未定	地域の企業・大学と連携したセミナーを開催し、 地域のスポーツ資源を活用し、魅力的で質の高い スポーツ環境づくりをすすめる。 ・対 象:市内在学の中学生各30人 ・種 目:未定
新 6	大相撲秋 業相模原 所		10月11日(金)	相模原ギ オンアリ ーナ	横綱をはじめとした幕内力士による巡業を相模 原市で行い、大相撲を通してスポーツ活動の普及 啓発を図る。

# (イ) 競技力の向上事業

No.	事 業 名	区分	予定日等	場所	備考
1	有力選手強 化合同練習 等助成	自	11月~12月	_	市を代表する選手の技術向上を目的に行う強化 へ積極的な参加を促すため、加盟団体に助成する。 ・事業:かながわ駅伝競走大会強化選手練習会
2	競技会等助成事業	自	通年	_	スポーツ技術水準の向上を図るため、複数の市町村を対象とした大会の開催に助成金を交付する。 ・対 象:34事業 ・1 事業:40,000円以内
3	市民選手権 大会(26 種 目)	受	通年	市内公共施設ほか	広く市民の間に各種スポーツの普及発展を促進し、スポーツ技術の向上と体力の増進を図り、健康で明るく豊かな市民生活の確保に役立てる。
4	相模原ロードレース大会	自	12月8日(日)	相模原ギ オンスタ ジアム及 び周辺道 路	長距離競技の機会を通して、競技力の向上とスポーツ精神の高揚を図り、あわせて本市長距離走者の育成を図る。 ・対象:中学生以上600人 ・種別:中学男子の部、中学女子の部、一般女子・高校女子の部=3kmー般男子の部(40歳以上)=5km高校男子の部、一般男子(29歳以下及び30歳以上)の部=10km・参加費:500円

No.	事 業 名	区分	予定日等	場所	備  考
5	相模原クロ スカントリ 一大会	受	3月14日(土)	相模原ギ オンスタ ジアム	クロスカントリー競技の普及啓発及び、陸上競技長距離走者の競技力向上を図るとともに、本市のシティセールスの推進を目的に開催する。 ・対象:小学生以上 ・種別:小学生(男子・女子)の部、中学生(男子・女子)の部、ジュニア(男子・女子)の部、一般・大学(男子・女子)の部・参加費:有料
6	相模原駅伝競走大会	受	1月19日(日)	相模原ギ オンスタ ジアム及 び周辺道 路	駅伝競走を通してチームの団結を養うとともに、体力の向上と陸上競技の普及発展を図る。 ・対 象:種別による ・種 別:一般Aの部、高校の部、一般Bの部、 女子の部、中学生の部(男子・女子) ・参加費:有料
7	市町村対抗 「かながわ 駅伝」競走大 会選手等派 遣	受	2月9日(日)	秦野市カ ルチャー パーク~ 県立相模 湖公園 (51.5Km)	市町村対抗の競技会を通じて各市町村相互の交流を図り、併せて県民のスポーツ水準向上を目的に実施される「かながわ駅伝」に選手等を派遣。 ・代表編成:監督1名、選手7名(男子5名、中学男子1名、女子1名)、補欠5名(男子3名、中学男子1名、女子1名)

# (ウ) 健康・体力づくり事業

No.	事 業 名	区分	予定日等	場所	備考
1	津久井地域 事業	自	通年	緑区	津久井地域の豊かな自然にふれながらウォー キング教室やカヌー体験など8事業を実施する。
2	全国健康福 祉祭「ねんり んピック」選 手選 事業 (所管課) 高齢政策課	受	11月8日(金) ~12日(火) 4泊5日	和歌山県	高齢者を中心とする市民の健康保持・増進、社会参加、生きがいの高揚を図り、ふれあいと活力のある長寿社会の形成を目指して開催される「ねんりんピック」に相模原市選手団を派遣する。 < スポーツ交流 8種目> 卓球、テニス、ソフトテニス、ソフトボール、ゲートボール、ペタンク、弓道、剣道 < ふれあいスポーツ交流 5種目> グラウンド・ゴルフ、サッカー、水泳、ダンススポーツ、ボウリング < 文化交流種目 1種目> 健康マージャン・対象:平成32年4月1日時点で60歳以上の人
3	さがみはら 元旦マラソ ン	自	1月1日(水) 元日	相模原ギ オンスタ ジアム	元旦に広く市民等の参加を得て、自分に適した 走り方によって健康増進・体力向上を図る。 ・対 象:1,400人 ・種 別:2Km、3Km、5Km ・参加費:1,500円(小学生以下は500円)

No.	事 業 名	区分	予定日等	場所	備考
				相模原ギ	健康マラソン大会を開催し、市民の心身の健康
	さがみはら			オンスタ	と明るく活力に満ちた生活の一助とする。
4	健康マラソ	自	2月23日(日)	ジアム及	・対 象:900人
	ン大会			び周辺道	・種 別:1.5Km、5Km、10Km
				路	・参加費:500円
	田中仁スポ			相模原ゴ	市内のゴルフ愛好者に呼びかけゴルフ大会を
5	ーツ賞基金	自	7月22日(月)		開催し、参加者相互の親睦を図るとともに、田中
0	チャリティ		1 Л 2 2 Н (Л )	ブ	仁スポーツ賞基金へのチャリティを行う。
	ゴルフ大会				
6	市民ゴルフ大会	自	3月	相模原ゴ ルフクラ ブ	市内のゴルフ愛好者に呼びかけ、ゴルフ大会を 開催し、参加者相互の親睦を図るとともに、市民 の健康づくりとスポーツの振興に寄与する。 ・対 象:市内在住か在勤の18歳以上でアマチュ アルールに抵触しない人=320人 ・参加費:有料
7	健康スポー ツイベント	自	10月19日(土)	市体育館	子どもから高齢者まで、誰もが気軽にスポーツに親しむきっかけづくりと、継続的なスポーツ・レクリエーションの実施及び健康増進と体力向上を図る。 ・対象:1,000人

イ スポーツ団体、選手及び指導者等の育成指導、支援、表彰に関する事業 (定款 第4条 第1項 第2号)

# (ア) スポーツ団体、選手及び指導者等の育成指導事業

No.	事 業 名	区分	予定日等	場所	備考
1	競技審判員養成助成事業	自	通年		加盟団体の実施する競技審判員養成事業に対し 助成金を交付し、加盟団体と連携した事業の拡大 と競技スポーツの振興を図る。 ・対 象:10事業 ・1 事業:40,000円以内
2	スポーツ指導 者養成助成事業	自	通年		加盟団体が行う指導者養成事業に対し助成金を 交付し、加盟団体と連携した事業の拡大充実とスポーツ振興を図るもの。 ・事 業:15事業 ・1 事業:40,000円以内
3	資格取得専門 研修会派遣事 業	自	通年	_	市民のスポーツ振興と競技力向上にあたる各種スポーツ指導者及び競技運営に携わる競技審判員を養成するとともにその資質向上を図るため、加盟団体におけるスポーツ指導者及び競技審判員資格取得希望者を派遣する。 ・対象:15人※1人20,000円以内

No.	事 業 名	区分	予定日等	場所	備考
4	トップアス リート養成 助成事業	自	通年		加盟団体を代表する選手・チームの養成または 強化を目的に実施する事業に対して、助成金を交付し競技力の向上を図る。 ・1加盟団体:100,000円以内
5	スポーツ指 導者講習会 「スポーツ セミナー」	自	未定 (年2回開催予定)	未定	指導者の資質向上を目的に、より安全で適切なスポーツ指導を行うための知識と実技を習得する。 ・対 象:市民等 ・参加費:有料
6	ジュニアア スリート支 援事業	自	未定	未定	ジュニアアスリートの育成を目的に、トップア スリートからトレーニング方法等を学び競技力 の向上を図る。

# (イ) スポーツ団体、選手及び指導者等の表彰に関する事業

No.	事 業 名	区分	予定日等	場所	備考
1	スポーツ功 労者等表彰・ 田中仁スポ ーツ賞表彰	自	一般/学生 2月16日(日)	産業会館	スポーツの発展、向上に貢献した個人及び団体 に功労賞を、県大会規模以上の大会において優秀 な成績を収めた選手、チームに栄光賞を授与し、 その功績を讃える。

# ウ スポーツを通じた交流の促進に関する事業 (定款 第4条 第1項 第3号)

No.	事 業 名	区分	予定日等	場所	備  考
1	相模原スポ ーツフェス ティバル開 催事業	受	10月14日(月) 体育の日	相模原ギ オンスタ ジアムほ か	子どもから高齢者まで市民の誰もが、気軽にスポーツに親しむきっかけづくりと市民のスポーツ実施率の向上を図る。 ・企画運営方式:相模原スポーツフェスティバル 運営委員会 ・対 象:市民等 ・参加費:無料
2	銀河連邦ス ポーツ交流 事業	受	7~1月	佐久市 大船渡市 肝付町	銀河連邦共和国で開催される大会に選手を派遣し、友好交流を図る。 ・種 目:サッカー、スケート = 佐久市 マラソン = 大船渡市、肝付町 ・対 象:市民等
3	みんなでチャレンジ! わくわくスポーツフェア 2019	自	12月14日(土)	小山公園	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、新規追加された種目等の特性を知り、体験することで競技理解を深め、スポーツやオリンピックに興味を持ってもらう。 ・対 象:市民等 ・参加費:無料

# エ スポーツに関する情報の収集及び提供に関する事業 (定款 第4条 第1項 第4号)

No.	事 業 名	区分	予定日等	備  考
1	広報紙発行事 業	自	9・3月	主催事業、受託事業等の予定を掲載するとともに、スポーツクリニック等の連載記事により、スポーツの振興及び本協会のPRを行う。 本協会広報紙と合併し、スポーツ振興くじ助成(toto)の交付により新聞折込を実施。 ・規格:タブロイド判4ページ・発行部数:年2回各229,000部
2	年間大会、行 事予定ポスタ 一の作成	自	3 月	相模原のスポーツ情報を載せたポスターを作成・掲示する ことによる広報活動。 ・規 格: A1版 ・発行部数: 350部
3	ホームページ 広報事業	自	通年	インターネットを使い、ホームページ及びSNSによる速 報性のある広報を行う。各種目協会や体育協会事業の募集活動(募集・組合せ)や結果速報等の周知を行う。

## オ スポーツ活動の機会・場の提供に関する事業 (定款 第4条 第1項 第5号)

No.	事 業 名	区分	備  考
1	指定管理施設の管理運営	受	市のスポーツ振興をより効果的・効率的に達成させるため、相模原ギオンスタジアム等を本協会が代表団体となり指定管理者として管理運営し、広く活動を促進する場を提供する。 事業主体は相模原市体育協会グループ。《(公財)相模原市体育協会、日本体育施設(株)、(株)NTTファシリティーズ、(株)ギオン》

### (2) 収益事業

市内施設における利用者等に対する利便性の向上及び福利厚生を図ることを目的とする事業で、当事業の収益は本協会で実施する公益目的事業へ充当する。

### ア その他、この法人の目的を達成するために必要な事業 (定款 第4条 第1項 第6号)

No.	事 業 名	区分	備  考
白動形主機等			指定管理施設(相模原ギオンスタジアム等)における利用者等に対する利
1	自動販売機管	自	便性の向上を図るため、自動販売機及び物品販売を実施する。
	理事業等①		※飲料32台、アイスクリーム3台
	自動販売機管		施設における利用者等に対する利便性の向上を図るため、藤野中央公民
2	理事業等②	自	館等に自動販売機及び物品販売を実施する。
	理爭兼寺②		※飲料5台、アイスクリーム1台、コピー機1台

# (3) その他の事業

本協会の目的を達成するために行う事業

ア その他、この法人の目的を達成するために必要な事業 (定款 第4条 第1項 第6号)

No.	事 業 名	区分	備  考
1	加盟団体助成 事業	自	不特定多数の市民に対するスポーツ活動の拡大や推進を図り、本協会の目的とするスポーツ振興の一翼を達成するため、加盟団体に活動事業費を助成する。 ・1加盟団体:年額100,000円以内
2	東日本大震災 の被災者に対 する支援活動	自	大船渡市の市民に対して、日常生活とスポーツ活動の復興を願うため、 本協会及び加盟団体により支援活動を実施する。
3	賛助会員	自	本協会の活動の充実、更なるスポーツ振興を図るために実施する。 ※1口(年額):個人2,000円、家族4,000円、団体5,000円
4	政令指定都市 体育協会研究 協議会		政令指定都市の体育協会が一堂に会し、各団体相互の情報交換及び調査・研究を行うことにより、各都市相互の体育・スポーツ振興を推進することを目的に実施する。(幹事市:広島市)
5	役員・評議員 等先進都市視 察研修	自	指定管理者制度の導入や公益法人制度改革等、体育協会運営を取り巻く 環境が大きく変化してきていることから、先進都市の法人運営を参考にす るため実施する。 ・実施日:未定 ・視察先:未定 ・参加者:役員、評議員、専門委員会委員等

※予定日、場所及び備考欄については、事業を推進していく上で変更が生じる場合がある。

### 5 相模原市スポーツ少年団事業内容

### (1) 公益目的事業

市民の体育・スポーツを振興し、もって市民の心身の健全な発展、明るく豊かな市民生活の形成、活力ある社会の実現に寄与することを目的とする事業

凡例:区分欄 〔自〕= 自主事業

ア スポーツの普及啓発及び競技力の向上並びに健康・体力づくりの推進に関する事業 (定款 第4条 第1項 第1号)

### (ア) 健康・体力づくり事業

No.	事 業 名	区分	予定日等	場所	備考
1	体カテスト	自	第1回 5月11日(土) 第2回 10月12日(土)	北総合体 育館体育 室	スポーツ少年団員個々が体力の現状を把握し、 今後の活動目標の樹立の一助となることを目的に 実施する。 ・対 象:スポーツ少年団員 ・判定員:認定員 ・運 営:体力テスト実行委員会

イ スポーツ団体、選手及び指導者等の育成指導、支援、表彰に関する事業 (定款 第4条 第1項 第2号)

### (ア) スポーツ団体、選手及び指導者等の育成指導事業

No.	事 業 名	区分	予定日等	場所	備考
1	指導者講習会	自	未定	未定	団指導者の資質向上を目的として、日常の団活動に応用できる知識・技術の習得を目指す。 ・対象:スポーツ少年団指導者及び団員の父母・運営:指導者講習会実行委員会・参加費:未定
2	指導者資格取 得助成事業	自	通年	_	日本・県スポーツ少年団が実施する講習会または同等の講習会に参加し、資格を取得した者。 ・対 象:スポーツ少年団指導者 ※1 件 10,000 円以内

### (イ) スポーツ団体、選手及び指導者等の表彰に関する事業

No.	事 業 名	区分	予定日等	場所	備考
1	本部長表彰	邻長表彰 中 十 中	4 <del>/                                   </del>	スポーツ少年団の発展、向上に貢献したものま	
1	の実施		未定	未定	たは、社会体育大会で優秀な成績を収めたもの。

# ウ スポーツを通じた交流の促進に関する事業 (定款 第4条 第1項 第3号)

No.	<u> </u>	事 業	4 名	区分	予定日等	場所	備考
	スポーツ少年団大会	バレボー	・ル大会	自	11月10日(日)	北総合体育館体育室	大会を通してバレーボール技術の向上を 図り、団員相互の親睦を深め、心身ともに健 全な少年少女を育成する。 ・対 象:バレーボール種目登録団 ・審判員:市バレーボール協会審判員 ・参加費:100円
			ソフト ボール大会		6月22日(土) 予備日 6月29日(土)	ウイッツひ ばり球場	大会を通してソフトボール技術の向上を図り、団員相互の親睦を深め、心身ともに健全な少年少女を育成する。 ・対象:ソフトボール種目登録団・審判員:市ソフトボール協会審判員・参加費:100円
		野球大会		自	10月19日(土) ~11月10日(日) 予備日 11月16日(土) 11月17日(日)	ウイッツひ ばり球場ほ か	大会を通して野球技術の向上を図り、団員相互の親睦を深め、心身ともに健全な少年少女を育成する。 ・対象:野球種目登録団 ・審判員:市少年野球協会審判員 ・参加費:100円
1		水泳大会		自	8月3日(土)	さがみはら グリーンプ ール	大会を通して水泳技術の向上を図り、団員相互の親睦を深め、心身ともに健全な少年少女を育成する。 ・対 象:水泳種目登録団 ・審判員:市水泳協会審判員 ・参加費:100円
		サッカー	U-8	自	9月1日(日) 9月7日(土) 9月15日(日)	横山公園人工芝グラウ	大会を通してサッカー技術の向上を図り、 団員相互の親睦を深め、心身ともに健全な少年少女を育成する。 ・対 象:サッカー種目登録団 ・審判員:市サッカー協会審判員 ・参加費:100円
			U-10	自	11月17日(日) 12月7日(土) 12月8日(日)		
		大会	U-12	自	11月30日(土) 12月1日(日)	ンドほか	
			少女	自	12月7日(土) 12月14日(土)		
		バトン大	デミント :会	自	10月6日(日)	北総合体育館体育室	大会を通してバドミントン技術の向上を 図り、団員相互の親睦を深め、心身ともに 健全な少年少女を育成する。 ・対 象:バドミントン種目登録団 ・審判員:市バドミントン協会審判員 ・参加費:100円

No.	<u>=</u>	事 氵	業名	区分	予定日等	場所	備考
		新作	本操大会	正	11月9日(土)	北総合体育館体育室	大会を通して新体操技術の向上を図り、団 員相互の親睦を深め、心身ともに健全な少年 少女を育成する。 ・対 象:体操種目登録団 ・審判員:市体操協会審判員 ・参加費:100円
		ドッジボー ル大会		自	11月3日(日) 予備日 11月10日(日)	相模原北公 園スポーツ 広場	大会を通してドッジボール技術の向上を図り、団員相互の親睦を深め、心身ともに健全な少年少女を育成する。 ・対象:ドッジボール種目登録団・審判員:市ドッジボール協会審判員・参加費:100円
			少林寺拳法	自	2月23日(日)		大会を通して少林寺拳法・柔道・空手道・
		武道	柔道	自	3月1日(日)	相模原ギオンアリーナ	剣道の技術向上を図り、団員相互の親睦を深め、心身ともに健全な少年少女を育成する。 ・対 象:各実施種目登録団 ・審判員:各実施種目協会・連盟審判員 ・参加費:100円
		大会	空手道	自	3月1日(日)		
			剣道	自	3月8日(日)		
2	スポーツ交流事業		自	2月	未定	相模原市外や多世代の方とのスポーツ交流 を通して、「からだとこころを育てる」こと を目的に実施する。 厚木市のスポーツ少年団とのスポーツ交流 を行う。 ・対 象:スポーツ少年団員50名 ・運 営:スポーツ交流事業実行委員会 ・参加費:有料	
3	ハイキング		自	10月下旬	未定	ハイキングを通して団員相互の親睦と健全な心身の育成を図る。 ・対 象:スポーツ少年団員及び指導者ほか80名 ・運 営:ハイキング実行委員会・参加費:有料	
4	スキー講習会		田	2月中旬	未定	大自然の中でのびのびと活動することにより青少年の健全育成を図ることを目的とし、同時に団員相互の親睦を図るため、スキー講習会を実施する。 ・対象:スポーツ少年団員とその家族及び指導者70名 ・参加費:有料	

## エ スポーツに関する情報の収集及び提供に関する事業 (定款 第4条 第1項 第4号)

No.	事 業 名	区分	予定日等	場所	備考
1	情報紙発行	自	9•3月		スポーツ少年団の事業予定、実績、団紹介等を掲載した情報紙を発行することにより、子ども達のスポーツ普及を図る。 体育協会広報紙と合併し、スポーツ振興くじ助成(toto)の交付により新聞折込を実施。 ・規格:タブロイド判4ページ ・発行部数:年2回各229,000部

※スポーツ少年団事業のうち、予定日等、場所及び備考欄については、事業を推進していく上で変更が生じる場合があります。